

- 日本政府観光局 (JNTO) 選定
「第2回 發現心日本獎」(最優秀賞)



台湾の旅行会社が企画した、南島原の民泊が組み込まれた「田舎に泊まろうツアー」が受賞。

- 平成27年度過疎地域自立活性化優良事例表彰「総務大臣賞」(最優秀賞)



過疎地域自立活性化優良事例表彰では、旧8町が合併した市で新しく取り組まれた事例で、これだけの急成長は大いに評価でき、受入家庭が市内一体となって受け入れを行っているところが、大きな合併効果であるとの評価を得ています。

- 平成27年度ながさき農林業大賞
「長崎県知事賞」(最優秀賞)



農林漁業体験民泊で まちをもっともっと元気に!!

南島原市と南島原ひまわり観光協会では、平成21年度から農林漁業体験民泊事業に取り組んできました。

利用者数は、修学旅行生を中心に年々増加しており、平成27年度は51校10,679人の中高生を受け入れ、修学旅行生だけで初めて年間1万人を突破しました。また、本市の民泊は海外からのお客さまにも非常に人気があり、台湾のツアー客や韓国・中国の学生など約1,300人を超える人たちを受け入れました。

南島原に夢中!!ファンが増加!!

民泊の際に受入家庭では、自分の家でできる農林漁業体験をありのままの形で提供しています。

この飾らない姿が好評を得て、南島原のファンが着実に増えてきています。

本年度も昨年度同様、多くの修学旅行生や海外からのお客さまに利用していただけるようになっていきます。お客さまに喜んでいただき、自分自身も元気をもらえる農林漁業体験民泊に取り組んでみませんか。興味をお持ちの人はお気軽にお問い合わせください。

民泊利用のお客さまをはじめ、世界遺産登録を目指す日野江城跡や原城跡、そのほか観光施設への観光客は増加傾向にあります。そこで、いつでもどこでも取り組むことができるおもてなしとして、

- 観光バスが通った際に笑顔で手を振ろう
- 修学旅行生などを見かけた時には、笑顔で挨拶や声をかけてみよう
- 道に迷っている人がいれば、気持ちよく教えてあげよう など

市民の皆さんにもできる温かい「おもてなし」が、本市へ訪れた人たちの嬉しい思い出となり、南島原ファンになるきっかけになるかもしれません。市民みんなで南島原ファンづくりに取り組みましょう。

あなたにもできる 「おもてなし」



☎ 商工観光課 ☎ 050(3381)5032

または (一社)南島原ひまわり観光協会 ☎ 0957(65)6333

E-mail: kankou@himawarinet.ne.jp

twitter @himawarikankou facebook Himawarikankoukyoukai Minamishimabara

南島原ひまわり観光協会

検索

※観光協会ホームページでブログ・ツイッター・フェイスブックで情報発信中



南島原ひまわり観光協会
キャラクターひまわり四郎くん

特集 西有家地区・布津地区の小学校 「ありがとう」の気持ちを未来へつなぐ



～115年の歴史に幕を閉じる～



布津小学校 第一分校

第一分校は、明治34年に、布津尋常高等小学校の野田分教場として誕生し、途中2度の名称変更を経て第一分校となりました。これまで115年間の長きにわたり、布津小学校低学年の子どもたちを温かく見守り、育んできました。

～105年の歴史に幕を閉じる～



布津小学校 第二分校

明治43年に誕生した第二分校は、105年の歴史の中で、地域や保護者に見守られながら子どもたちを豊かに育んできました。現在の校舎は昭和60年に改築したものとなっています。

思い出をありがとう。いつまでも忘れない。

